

## 関東甲信越静ブロック中央会会長会議

7月10日、千葉県千葉市・ホテルザ・マンハッタンにおいて、関東甲信越静ブロック中央会会長会議が開催されました。群馬県中央会より大竹良明会長と大澤伸一郎専務理事が出席し、第77回中小企業団体全国大会に向けた要望事項の審議に加わりました。

主催県である千葉県中央会が、ブロック内の中央会から提出された要望事項をとりまとめた原案を説明した。

大竹会長は、原案の表題や各論に、群馬県中央会から提出した要望事項が反映されていることを確認し賛成。他出席者も賛成し、原案通り、関東甲信越静ブロックの要望事項を全国中央会へ提出することを決定した。

なお、関東甲信越静ブロックの要望事項は、主催県である千葉県中央会の広報誌「中小企業ちば8月号」に掲載されている(右記二次元バーコード参照)。



中小企業ちば

各ブロックから提出された要望事項は、全国中央会が開催する専門委員会の審議を経て、11月12日に広島県で開催する第77回中小企業団体全国大会において決議する。

決議事項は、全国中央会が政府・政党の幹部をはじめ、多数の国会議員に実現を申し入れる。前回決議事項については主に、以下の場面等で陳情を行っている。

- ・ 内閣総理大臣補佐官との意見交換
- ・ 自民党の政策懇談会において要望
- ・ 国民民主党税制調査会において要望
- ・ 全国知事会に要望
- ・ 「就職氷河期世代支援の推進に向けた全国プラットフォーム」にて、意見陳述
- ・ 自民党「新しい資本主義実行本部」にて、意見陳述



ブロック内の中央会の会長等が一堂に会した



群馬県から大竹会長(前列左端)などが出席

### 群馬県中央会が提出した要望

- ①米国の関税措置の影響を見据えた柔軟かつ機動的な対策
- ②下請取引の適正化及び適正な価格転嫁の実現に向けた支援の拡充
- ③官公需の価格転嫁実現に向けた委託業務契約等へのスライド条項の拡大と適切な協議の徹底
- ④中小企業組合が中心的な補助対象となる施策の展開と、組合が主体となる認定制度の参加組合員への優遇措置
- ⑤中小企業連携組織対策事業予算の確保
- ⑥老朽化した社会インフラの計画的かつ確実な更新と維持管理・予防保全における地域中小企業の活用
- ⑦ガソリン暫定税率の廃止の早期実現(※提出した6月時点)
- ⑧電気の料金高騰を抑制する支援策と安定供給に向けた取組みの推進
- ⑨再生資源の違法ヤードに対する国による法律の整備と、規制の実効性の確保
- ⑩トラック運転の担い手確保に向けた地位向上のための環境整備